

株式会社テイツー (JASDAQ7610) 2012年2月期第1四半期業績概要

- ◎ EC部門の売上が好調の一方で、震災の影響により主力ゲーム商品の新作タイトルが発売延期となるなど、売上高は低調に推移したものの、経営の効率化に注力し営業利益・経常利益ともに前年比増益。
- ◎ 資産除去債務に関する会計基準の適用による特別損失3億4千1百万円の計上を受け、当期純損失1億4千万円。

【その他トピックス・・・開示資料をご参照ください】

- ◎ 配当実施（年間1株当たり220円）を決定。
- ◎ 新経営体制のもと既存政策の抜本的な見直しを実施。「テイツー“もったいない”ファンド」を解散。
- ◎ 経営資源の選択と集中を推進。『アイ・カフェ』事業部門の譲渡に関する基本合意契約を締結。

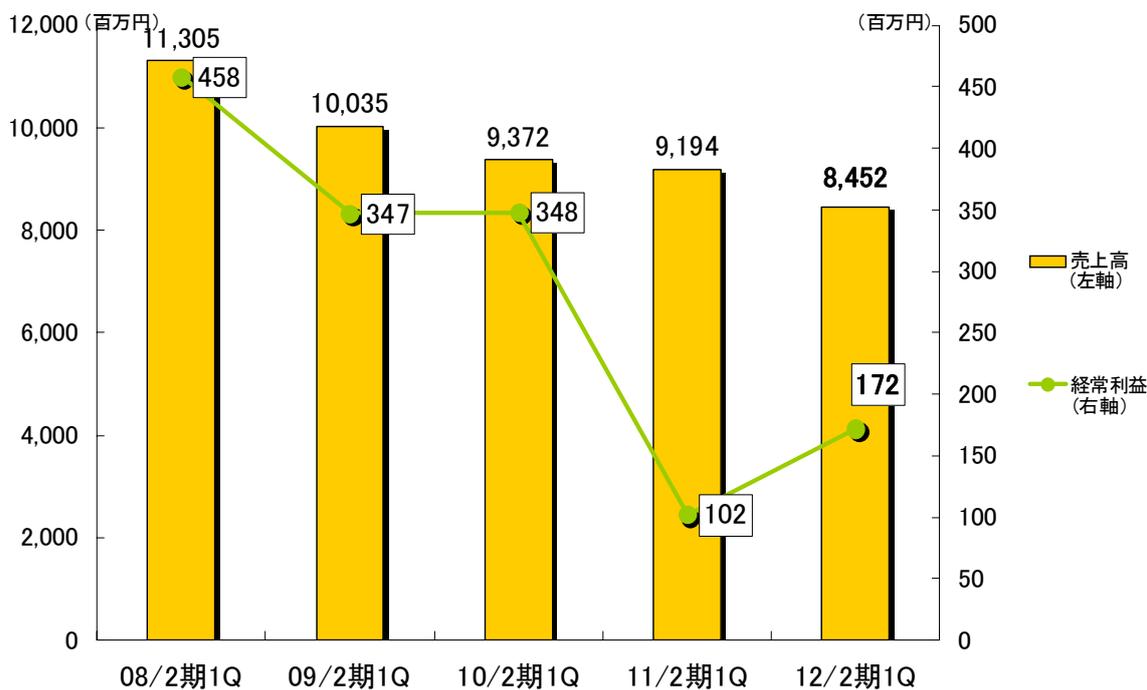
○ 第1四半期業績サマリー（11/2期1Qまでは連結数値）

（単位：百万円）

	2010/2期 第1四半期	2011/2期 第1四半期	2012/2期 第1四半期
売上高	9,372	9,194	8,452
営業利益	360	106	156
経常利益	348	102	172
当期純利益	163	45	△140

※ 2011年2月期までは連結業績です。2012年2月期は、連結子会社「インターピア株式会社」を連結範囲から除外しているため、単体の業績を発表しております。

○ 第1四半期業績推移（11/2期1Qまでは連結数値）



1. マルチパッケージ販売事業の概況

売上高 7,941 百万円	営業利益 444 百万円
---------------	--------------

- ・ EC を中心としてリサイクル品の売上が順調に推移
- ・ 東日本大震災により、新品ゲームの発売が延期になるなどの影響
- ・ 古本市場蓮田店（埼玉県）及びブック・スクエア菟野店（三重県）のレンタル売り場を、カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社との業務提携により「TSUTAYA」としてリニューアルオープンし、レンタル商品力向上による売上増加体制を整備



ブック・スクエア菟野店



TSUTAYA 蓮田関山店

2. その他の概況

売上高 511 百万円

営業利益 4 百万円

- ・Family Mart は概ね順調に推移
- ・アイ・カフェは、東日本大震災による被害が大きかった東北地方の直営店 3 店舗の一時的な営業停止があったものの、迅速な復旧作業を行い、震災影響の最小化
- ・震災の影響はあったものの、セグメント利益確保

【 株式会社テイツー 会社概要 】

設 立：1990 年 4 月

代 表 者：代表取締役社長 堀 久志

資 本 金：11 億 6,550 万円 (2011 年 5 月末現在)

事業内容：「古本市場」の運営 (URL：<http://www.tay2.co.jp>)

インターネットサイトの運営 (URL：<http://www.furulonline.net>)

インターネット・コミックカフェ「アイ・カフェ」の運営

(URL：<http://www.i-cafe.ne.jp>)

本 社：〒700-0974 岡山県岡山市北区今村 650 番 111

東京本部：〒105-0011 東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビルA館 8F

店 舗 数：古本市場直営店 101 店、古本市場業務提携・FC店 12 店、ブック・スクウェア 3 店、アイ・カフェ直営店 16 店、アイ・カフェFC店 14 店、Family Mart 2 店、合計 148 店 (2011 年 5 月末現在)

従業員数：正社員 466 名、パート・アルバイト 1,563 名

合計 2,029 名 (2011 年 5 月末現在)

【 本リリースに関するお問い合わせ先 】

株式会社テイツー 経営企画部 荒井^{あらい}、藤原^{ふじわら}、徐^{そう}

TEL:03-5408-5532 FAX:03-5408-5501 e-mail:ir@tay2.co.jp

本資料は、2012 年 2 月期第 1 四半期の業績及び今後の経営ビジョンに関する資料の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は 2011 年 7 月 14 日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また、今後予告なしに変更されることがあります。